

Red Cross Kyoto

赤十字 きょうと 2019 11月号



傷病者の応急処置を行う京都第二赤十字病院の救護班（京都市総合防災訓練／京都市左京区）



101回目を迎えた青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センター（宇治市）

人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move.

 **日本赤十字社** 京都府支部
Japanese Red Cross Society



防災訓練に参加し、災害対応力の向上に努めています

問診を行う京都第一赤十字病院の救護班
(京都府総合防災訓練/長岡京市)

近年は、災害が頻発化・激甚化・広域化する傾向にあるため、京都府支部では、災害時に迅速かつ効果的な活動ができるよう、行政機関が実施する防災訓練に参加するとともに、独自でも救護訓練や研修を実施し、災害救護体制の一層の充実・強化を図っています。



傷病者を搬送する救護班
(京都市総合防災訓練/京都市左京区)

各地の防災訓練に救護班が参加

8月30日(金)から9月5日(木)は令和元年度の「防災週間」の期間であり、京都府内の各地で行政機関の主催による防災訓練が実施されました。

8月31日(土)に実施された京都市総合防災訓練では、都市直下型地震により京都市内の広い範囲で大きな被害が発生したという想定の下、京都第一、第二赤十字病院の救護班のほか、防災ボランティアや支部職員が参加し、自衛隊、警察、消防や他の医療機関と緊密に連携を取り、火災家屋や車両事故現場から救出された負傷者の救護を行いました。

9月1日(日)に実施された京都府総合防災訓練では、京都DMATや京都第一赤十字病院の救護班、防災ボランティア、支部職員が参加し、直下型地震と局地的豪雨による複合災害により、倒壊家屋や土砂災害による多数の傷病者が出たとの想定の下、関係機関と連携して合同救護所の運営や避難所での救護訓練を行いました。

また、同日に実施された福知山市地域防災訓練では、昨年の7月豪雨災害の教訓を踏まえた内容の訓練が行われ、舞鶴赤十字病院の救護班が避難所で住民の皆さんに対し、健康状態の聞き取りや診療を行いました。



診療を行う舞鶴赤十字病院の救護班
(福知山市地域防災訓練/福知山市)



三角巾を使用した応急手当の方法を学ぶ参加者

赤十字防災セミナーで「災害への備え」について学ぶ

9月9日(月)、京丹後市網野町民生児童委員協議会の方々を対象に、赤十字防災セミナーを実施しました。

同セミナーは、実際に災害が発生した際に予想される被害や救助活動、避難生活などの課題を具体的にイメージしながら、命を守るための様々な方法について地域に密着した形で学習できるプログラムです。

当日は、災害への備えに関する講義を受講するとともに、三角巾を使用した応急手当の方法について、実技を交えて学びました。



令和初の「リーダーシップ・トレーニング・センター」を実施

防災の歌「まもる いのち ひろめる ぼうさい」を歌う子どもたち

「令和元年度京都府青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センター」を、令和元年8月3日(土)から8月5日(月)まで2泊3日の日程で、宇治市総合野外活動センター「アクトパル宇治」において開催しました。



傷病者の搬送方法を学ぶ参加者

「気づき、考え、実行する」

リーダーシップ・トレーニング・センターは、京都府支部が全国に先駆けて大正3年に結核予防助成事業として開設した夏季児童保養所に端を発する取組で、今年で101回目の開催となりました。

京都府内の小学生から高校生まで116人が参加し、グループワークやフィールドワーク、レクリエーション等を通じて、「他のみんなのことを考え、自ら進んで行動する」ボランティア・サービスや、赤十字が行っている応急手当、献血、防災教育、国際活動など、多くのことを学びました。

マレーシア赤新月社メンバーと交流 ～近畿ブロック合同青少年赤十字国際交流事業～

日本赤十字社第4(近畿)ブロックでは、青少年赤十字奉仕団メンバーとマレーシア赤新月社メンバーが交流する事業を毎年(隔年で受入れと派遣)実施しています。

今年は、9月12日(木)から18日(水)までの7日間、マレーシア赤新月社のメンバーが近畿2府4県を訪れ、JRCメンバーの案内により、ウェルカムパーティーへの参加やJRC加盟校、赤十字施設の訪問等を通じ、相互に交流を行いました。

参加したメンバーからは、今回学んだことを今後の活動に生かしていきたいといった感想が聞かれるなど、有意義なものとなりました。



国際交流集会における京都府のJRCメンバーとマレーシア赤新月社のメンバー



ボランティア活動の計画書を作成する
青年赤十字奉仕団員の皆さん

青年赤十字奉仕団基礎研修会を開催

8月18日(日)、京都府支部で青年赤十字奉仕団基礎研修会を開催しました。

この研修会は、新たに赤十字ボランティアになられた方が、赤十字に関する基本的な知識やボランティア活動に必要な技術などを学ぶものです。

府内の赤十字ボランティア団体から11名の方が参加し、国際人道法や赤十字の7原則(人道、公平、中立、独立、奉仕、単一、世界性)について学ぶとともに、ボランティアとして活動するための計画書の作成等を行われました。



あなたのご支援が 赤十字の活動を支えています

鳥羽高等学校JRC部による
活動資金の募集

赤十字では、皆様からお寄せいただいた資金を活用し、「いのちと健康を守る」ための様々な活動を展開しています。引き続き、皆様からの温かいご支援を賜りますようお願いいたします。

●地域でのご寄付

赤十字奉仕団や町内会・自治会などを通じてご寄付いただいておりますが、年間を通じて府内各市区町村の日赤の窓口からのご寄付いただけます。

●口座振替によるご寄付

ご登録いただいた金融機関の口座から希望月に自動引き落としでのご寄付いただく方法です。日本赤十字社ホームページの「寄付する」からお申込みください。

●遺贈・相続財産等のご寄付

京都府支部では、遺贈（遺言によるご寄付）、相続財産等のご寄付を承っております。詳細については下記のコラムをご覧ください。ご不明な点がある場合は、当支部(075-541-9326)までお問い合わせください。

●寄付金付自動販売機の設置によるご寄付

自動販売機の売上げの一部をご寄付いただく方法です。設置に要する費用は全て販売会社が負担します。新規設置だけでなく、更新による設置も可能です。詳細は当支部(上記と同じ)までお問い合わせください。

●クレジットカードによるご寄付

ご登録いただいたクレジットカードから、寄付回数を選択してご寄付いただく方法です。日本赤十字社ホームページの「寄付する」からお申込みください。

<クレジットカードによるご寄付の方法>



遺贈・相続財産等のご寄付

近年、「自分が亡くなった後、これまでに築いた財産の一部を赤十字に寄付したい」、また、「大切な方を亡くされたご遺族から「故人の遺産を社会のために役立ててほしい」といった尊いお申出が増えています。お申出をされる方々の事情は様々ですが、ご自身の意志や故人の遺志を社会のために役立てることを目的に、安心できる方法で信用できる団体に寄付したいという思いは共通しています。

日本赤十字社では、「遺言によるご寄付(遺贈)」「相続財産のご寄付」「ご香典のご寄付」などの相談窓口を設置し、このような尊いご意志にお応えしています。

詳細を記した右記のパンフレットを用意していますので、お問い合わせください。

日本赤十字社へのご寄付には相続税がかかりません。



「海外たすけあい」キャンペーンを12月に実施

日本赤十字社では、毎年12月1日から25日までの間、NHKと共同で「海外たすけあい」キャンペーンを実施しています。お寄せいただいたご寄付は、世界中の災害、紛争、病気で苦しむ人々の支援に役立てられます。

1983年に1回目の活動を実施して以来、これまでに155か国の人々に支援を届けており、昨年は全国で約6億3,610万円のご寄付をいただき、およそ60の国と地域の支援に活用させていただいています。

今年も、京都市内で街頭募金を行うほか、12月にキャンペーンを展開しますので、皆様の温かいご支援をお願いいたします。



モデルとなった京都第二赤十字病院がリアルに描写されています

京都第二赤十字病院が映画のモデルに

東宝のアニメーション映画「HELLO WORLD」において、映画の中で出てくる病院のモデルとして京都第二赤十字病院が使用されています。

この映画は京都が舞台で、同病院は作品中に登場する「京都中央病院」のモデルとなっており、映画制作前には監督やスタッフの方々が来院し、病院全景や病室、医療機器等を撮影されました。

リアルに描写された病院の実際の建物等についても、一見の価値があります。

舞鶴赤十字病院で医療職体験イベントを開催

8月4日(日)に舞鶴市主催のイベント「ミッション・イン・ホスピタル3」が舞鶴赤十字病院で開催されました。

このイベントは中高生を対象として実施しているもので、今回は赤十字の特色である救護活動の体験など、他の病院ではできない内容もあり、過去最多の121人の方に参加していただきました。参加者の皆さんは腹腔鏡手術体験や採血体験などを通じ、医療職への理解を深められていました。



シミュレーターを使った採血を体験する参加者の皆さん

| 講習の種類 | 日程(令和2年1月～3月) | 会場 | 定員 |
|-------------------|-------------------|-------------------------|-----|
| 救急法(基礎講習) | 1月11日(土) | 市民交流プラザふくちやま | 30名 |
| 救急法(救急員養成講習) | 1月12日(日)～13日(月・祝) | 市民交流プラザふくちやま | 30名 |
| 救急法(基礎講習+救急員養成講習) | 2月28日(金)～3月1日(日) | あうる京北 (京都府立ゼミナールハウス) | 40名 |
| 水上安全法 | (今年度の開催については終了) | | |
| 健康生活支援講習 | 1月18日(土)～19日(日) | 日本赤十字社京都府支部 | 20名 |
| 幼児安全法 | 2月15日(土)～16日(日) | 日本赤十字社京都府支部 | 20名 |

お申込み・お問い合わせ

講習の受講は、京都府支部ホームページ

(<http://redcross-kyoto.jp/wordpress/seminar/schedule/>)からお申込みください。

- ・定員を超える申込みがある場合は抽選となります。
- ・お申込みいただいた全ての方に、開催日の2～3週間前を目途に受講の可否等についてのお知らせをお送りします。
- ・詳細については、お電話でお問い合わせください。

(担当) 事業推進課

TEL: 075-541-9326



日本赤十字社の活動にご協力いただいた場合、次の「税制上の優遇措置」や「表彰制度」の対象となります。



税制上の優遇措置（寄付金控除等）

赤十字の活動資金にご協力いただいた場合は、制度上の優遇措置が受けられます。

個人：確定申告をすることにより、所得税や住民税の控除が受けられます。
 （その年の寄付金の合計額が 2,000 円以上必要です。）

法人：寄付金の額を損金に算入することができます。

表彰制度

| 【日本赤十字社の表彰】 | | 【国の表彰】 | |
|-------------|--|-----------|--|
| 区分 | 基準 | 区分 | 基準 |
| 銀色有功章 | 一時又は累計で、20万円以上50万円未満のご協力をいただいた個人・法人 | 厚生労働大臣感謝状 | 一時又は同一年度内に、累計で100万円以上500万円未満のご協力をいただいた個人、300万円以上1,000万円未満のご協力をいただいた法人等 |
| 金色有功章 | 一時又は累計で、50万円以上のご協力をいただいた個人・法人 | 紺綬褒章 | 一時又は3年以内の累計で、500万円以上のご協力をいただいた個人、1,000万円以上のご協力をいただいた法人等 |
| 日本赤十字社社長感謝状 | 金色有功章受章後、一時又は累計で、50万円以上のご協力をいただいた個人・法人 | | |

| | | | | |
|---|---|---|--|---|
|  |  |  |  |  |
| 銀色有功章 | 金色有功章（個人） | 社長感謝状 | 厚生労働大臣感謝状 | 紺綬褒章 |

活動資金へのご協力ありがとうございました

日本赤十字社京都府支部の活動は、皆様のご支援により支えられています。
 平成31年4月から令和元年9月の間に、10万円以上のご寄付をいただき、掲載についてご了承いただいた方々をご紹介します。

- | | | |
|---|---|--|
| <p>●上京区 加藤 厚 様 立原 貴代 様 渡邊 隆夫 様</p> <p>●中京区 株式会社関西メディカルネット 様 株式会社公益社 様 株式会社セレマ 様</p> <p>●下京区 池田 章三 様</p> <p>●西京区 増山 春子 様</p> | <p>●伏見区 小西 和代 様 サムコ株式会社 様</p> <p>●亀岡市 大石 正明 様</p> <p>●綾部市 上原 久明 様 高橋 裕行 様</p> <p>●福知山市 天藤製菓株式会社 様 科研電機株式会社 様</p> <p>●舞鶴市 レンタカーパートナーズ株式会社 様</p> | <p>●向日市 吉田 美津恵 様</p> <p>●京丹後市 山崎工業株式会社 様</p> <p>●南丹市 樋口 益三 様</p> <p>●木津川市 岩永 美好 様</p> <p>●精華町 株式会社井上製作所 様</p> <p>●京丹波町 大崎 薫 様</p> <p style="text-align: right;">（市区町村順・五十音順）</p> |
|---|---|--|